



## 平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況

平成19年7月27日

上場会社名 **株式会社 日立物流** 上場取引所 東証一部  
 コード番号 9086 URL <http://www.hitachi-hb.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 執行役社長 (氏名) 鈴木 登夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 総務・コミュニケーション本部 部長補佐 (氏名) 上野 善也 TEL (03)5634-0307

(百万円未満四捨五入)

### 1. 平成20年3月期第1四半期の連結業績 (平成19年4月1日 ~ 平成19年6月30日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	81,302	13.9	2,714	22.7	2,829	24.1	1,471	19.3
19年3月期第1四半期	71,389	6.1	2,212	14.0	2,280	13.1	1,233	30.9
19年3月期	303,958		11,746		12,168		6,787	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第1四半期	13.19	—
19年3月期第1四半期	11.05	—
19年3月期	60.84	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第1四半期	204,416	134,388	65.5	1,200.37
19年3月期第1四半期	197,520	128,189	64.8	1,146.57
19年3月期	208,283	133,393	63.8	1,191.96

### 2. 平成20年3月期の連結業績予想 (平成19年4月1日 ~ 平成20年3月31日) 【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
中間期	160,000	8.1	5,700	0.9	5,800	1.0	3,100	6.0	27.79
通期	330,000	8.6	13,100	11.5	13,200	8.5	7,300	7.6	65.44

### 3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
 [新規 1社・・・日立物流コラボネクスト株式会社]  
 平成19年4月2日付で株式会社資生堂より資生堂物流サービス株式会社の株式90%を取得し、同日付で当社の連結子会社としております。  
 [除外 1社・・・東北エイチビーサービス株式会社]  
 平成19年4月1日付で当社の連結子会社である東日本日立物流サービス株式会社に吸収合併され、消滅しております。
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 法人税等の処理は、年間予測税率を用いて計算しております。
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

※上記予想は、本資料発表時点で入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因を前提に算出したものであり、実際の業績は異なる結果となる可能性があります。なお、既に発表している数値と変更ありません。

## 【定性的情報・財務諸表等】

当社は、企業の物流業務をトータルでサポートする「システム物流（3PL：企業物流の包括的受託）」をコアビジネスとしております。成長・拡大を続ける同市場において、システム物流のリーディングカンパニーとしての優位性を活かし、競合他社との差別化を鮮明に打ち出しつつ、事業構造改革・競争力強化を図っております。

物流業界では、原油価格の高止まり、環境等法規制の強化、企業間競争の激化など厳しい経営環境が続いておりますが、当第1四半期における当社は、既存案件の取扱い物量の増加や新規受託の拡大などにより業績を拡大することができました。4月にはシステム物流事業における国内外一貫した事業体制構築を目的に、国内と海外の営業体制を再編しました。また、海外現地におけるグローバル事業の迅速な展開を図るため、北米・欧州・中国・アジアの各地域を統括する代表をそれぞれ設置しました。

国内物流事業では、流通系顧客向けに効率的でローコストなロジスティクスオペレーションを構築するとともに、メーカー系顧客向けに調達物流をはじめ全体最適できめ細かなサービスの提供を図りました。

当第1四半期においては、食品、小売、自動車部品、メディカルなどの関連顧客向けの新規案件を立上げました。また、株式会社資生堂殿から譲受けることを決定していた同社の物流子会社は、本年4月から日立物流コラボネクスト株式会社の新社名・新体制のもと業務を運営しております。

国際物流事業では、調達から販売まで国内外一貫受託するグローバルシステム物流事業を加速するなか、北米・中国などの有力地域や、東欧・アジアなどの新興地域における営業に注力し、お客様のグローバル戦略に呼応した最適で高品質な物流システムの確立に努めました。

当第1四半期においては、北米において、食品などの関連顧客向けの新規案件を立上げました。インド、UAE、韓国などにおける事業基盤の拡充にも努めました。欧州においては、東欧チェコで稼働した薄型テレビ関連の工場内物流業務などに注力しました。中国では、アパレル関連顧客向けに検品・物流サービスを積極的に展開するとともに、昨年12月に設立した新会社において、衣料・雑貨などの物流事業の拡大に努めました。

これらの結果、当期の連結売上高は、システム物流事業を中心とした取扱い物量の堅調な推移により、前年同期比14%増の813億2百万円となりました。連結営業利益については、国際物流事業が、北米における薄型テレビの取扱い物量減少の影響や、事業拠点強化のための先行投資などにより大幅に悪化しましたが、全体では、国内物流事業が牽引したことに加え、作業生産性の向上などにより、前年同期比23%増の27億1千4百万円となりました。連結経常利益は、前年同期比24%増の28億2千9百万円、連結四半期純利益は、前年同期比19%増の14億7千1百万円となりました。

## [ 添付資料 ]

## 1. 四半期連結(要約)貸借対照表

(単位:百万円、端数四捨五入)

科 目	平成20年3月期 第1四半期 (平成19年6月30日)		平成19年3月期 第1四半期 (平成18年6月30日)		平成19年3月期 (平成19年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
<b>【資 産 の 部】</b>		%		%		%
流 動 資 産	101,514	49.7	101,000	51.1	108,059	51.9
現金及び預金	4,383		4,928		4,116	
受取手形及び売掛金	63,100		57,240		63,848	
預 け 金	25,478		31,654		33,201	
そ の 他 金	8,787		7,488		7,208	
貸 倒 引 当 金	△234		△310		△314	
固 定 資 産	102,902	50.3	96,520	48.9	100,224	48.1
有 形 固 定 資 産	81,992	40.1	80,224	40.6	82,459	39.6
建物及び構築物	43,549		40,667		44,150	
土 地	30,730		30,844		30,717	
そ の 他	7,713		8,713		7,592	
無 形 固 定 資 産	6,051	3.0	3,930	2.0	3,707	1.8
の れ ん 他	2,426		-		-	
そ の 他	3,625		3,930		3,707	
投資その他の資産	14,859	7.2	12,366	6.3	14,058	6.7
資 産 合 計	204,416	100.0	197,520	100.0	208,283	100.0
<b>【負 債 の 部】</b>						
流 動 負 債	44,307	21.7	39,032	19.8	49,632	23.9
支払手形及び買掛金	20,761		20,316		22,230	
短期借入金	-		73		-	
一年以上以内に返済予定の借金	4,000		-		4,000	
そ の 他	19,546		18,643		23,402	
固 定 負 債	25,721	12.6	30,299	15.3	25,258	12.1
長期借入金	12,000		16,000		12,000	
退職給付引当金	10,860		11,615		10,386	
役員退職慰労引当金	663		598		683	
そ の 他	2,198		2,086		2,189	
負 債 合 計	70,028	34.3	69,331	35.1	74,890	36.0
<b>【純 資 産 の 部】</b>						
株 主 資 本	132,505	64.8	127,262	64.5	131,927	63.3
資 本 金	16,803	8.2	16,803	8.5	16,803	8.1
資 本 剰 余 金	13,427	6.6	13,427	6.8	13,427	6.4
利 益 剰 余 金	102,449	50.1	97,204	49.3	101,870	48.9
自 己 株 式	△174	△ 0.1	△172	△ 0.1	△173	△ 0.1
評 価 ・ 換 算 差 額 等	1,401	0.7	644	0.3	1,041	0.5
その他有価証券評価差額金	738	0.4	626	0.3	669	0.3
為 替 換 算 調 整 勘 定	663	0.3	18	0.0	372	0.2
少 数 株 主 持 分	482	0.2	283	0.1	425	0.2
純 資 産 合 計	134,388	65.7	128,189	64.9	133,393	64.0
負 債 純 資 産 合 計	204,416	100.0	197,520	100.0	208,283	100.0

## 2. 四半期連結(要約)損益計算書

(単位:百万円、端数四捨五入)

科 目	平成20年3月期 第1四半期		平成19年3月期 第1四半期		平成19年3月期	
	〔自 平成19年4月 1日〕 〔至 平成19年6月30日〕		〔自 平成18年4月 1日〕 〔至 平成18年6月30日〕		〔自 平成18年4月 1日〕 〔至 平成19年3月31日〕	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
		%		%		%
売 上 高	81,302	100.0	71,389	100.0	303,958	100.0
売 上 原 価	73,951	91.0	65,219	91.4	276,229	90.9
売 上 総 利 益	7,351	9.0	6,170	8.6	27,729	9.1
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	4,637	5.7	3,958	5.5	15,983	5.2
営 業 利 益	2,714	3.3	2,212	3.1	11,746	3.9
営 業 外 収 益	157	0.2	131	0.2	671	0.2
(受 取 利 息)	( 57 )		( 21 )		( 162 )	
(受 取 配 当 金)	( 32 )		( 27 )		( 45 )	
(持分法による投資利益)	( 20 )		( 13 )		( 70 )	
(貸倒引当金戻入益)	( - )		( - )		( 131 )	
(そ の 他)	( 48 )		( 70 )		( 263 )	
営 業 外 費 用	42	0.0	63	0.1	249	0.1
(支 払 利 息)	( 35 )		( 38 )		( 140 )	
(そ の 他)	( 7 )		( 25 )		( 109 )	
経 常 利 益	2,829	3.5	2,280	3.2	12,168	4.0
特 別 利 益	-	-	-	-	544	0.2
(固 定 資 産 売 却 益)	( - )		( - )		( 544 )	
特 別 損 失	83	0.1	141	0.2	1,153	0.4
(固 定 資 産 売 却 損)	( 5 )		( 5 )		( 24 )	
(固 定 資 産 減 却 損)	( 57 )		( 13 )		( 439 )	
(事 業 拠 点 再 構 築 費 用)	( 21 )		( - )		( 141 )	
(特 別 退 職 金)	( - )		( 123 )		( 416 )	
(減 損 損 失)	( - )		( - )		( 133 )	
税 金 等 調 整 前 四 半 期 (当 期) 純 利 益	2,746	3.4	2,139	3.0	11,559	3.8
法 人 税 等	1,261	1.6	937	1.3	4,744	1.6
少 数 株 主 利 益 又 は 少 数 株 主 損 失 (△)	14	0.0	△31	△ 0.0	28	0.0
四 半 期 (当 期) 純 利 益	1,471	1.8	1,233	1.7	6,787	2.2

## 3. セグメント情報

## 事業の種類別セグメント情報

平成20年3月期第1四半期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)

(単位:百万円、端数四捨五入)

	国内物流 事業	国際物流 事業	その他事業	計	消去又は 全社	連 結
売上高及び営業損益						
売 上 高						
(1)外部顧客に対する売上高	59,115	18,029	4,158	81,302	—	81,302
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	1,404	1,404	(1,404)	—
計	59,115	18,029	5,562	82,706	(1,404)	81,302
営 業 費 用	54,715	18,032	5,286	78,033	555	78,588
営業利益又は営業損失(△)	4,400	△ 3	276	4,673	(1,959)	2,714

平成19年3月期第1四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)

(単位:百万円、端数四捨五入)

	国内物流 事業	国際物流 事業	その他事業	計	消去又は 全社	連 結
売上高及び営業損益						
売 上 高						
(1)外部顧客に対する売上高	51,170	16,343	3,876	71,389	—	71,389
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	1,363	1,363	(1,363)	—
計	51,170	16,343	5,239	72,752	(1,363)	71,389
営 業 費 用	47,476	16,030	5,035	68,541	636	69,177
営 業 利 益	3,694	313	204	4,211	(1,999)	2,212

平成19年3月期 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

(単位:百万円、端数四捨五入)

	国内物流 事業	国際物流 事業	その他事業	計	消去又は 全社	連 結
売上高及び営業損益						
売 上 高						
(1)外部顧客に対する売上高	216,230	69,559	18,169	303,958	—	303,958
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	5,989	5,989	(5,989)	—
計	216,230	69,559	24,158	309,947	(5,989)	303,958
営 業 費 用	199,629	67,861	22,706	290,196	2,016	292,212
営 業 利 益	16,601	1,698	1,452	19,751	(8,005)	11,746